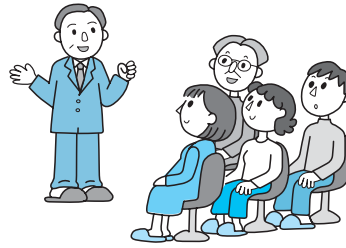


「町長と語り合う集い」を開催

～参加いただける方を募集します～

町では、「町長と語り合う集い」に参加いただける方を募集しますので、お申し込みをお待ちします。



◎申込方法

電話で申し込みされる場合は、郵便番号、住所、氏名、連絡先をお伝えください。

また、はがき又はファックスなどで申し込みされる場合は、郵便番号、住所、氏名、連絡先を記入してください。

(先着順)

◎申し込み先

〒255-8555

大磯町東小磯183

大磯町役場 政策課

前回結果の報告

7月23日(木)に行われた「町長と語り合う集い」では、「お子さんの学校生活の状況」や「不審者情報の啓発」などについて、出席いただいた方全員が活発に発言されました。

いただきましたご意見などは、町の施策を決めるうえで参考とさせていただきます。

また、「町長と語り合う集い」の議事録(概要)は、取りまとめ次第、町ホームページなどで公開させていただきます。

募集の内容

◎対象者

①環境のボランティアをしている方

②仕事をしながら育児をしている方

◎開催日

①9月29日(火)午後2時～

②10月9日(金)午後7時～

※なお、事前申し込みにより、預り保育いたします。

◎開催場所

役場3階公室(①、②とも)

◎募集人数

各回10人ずつ

◎問い合わせ

政策課 ☎内線206

ごみ処理広域化

シリーズ vol.2

経費は安くなるの？

平塚・大磯ブロックで計画しているごみ処理施設などを整備した場合に予想される費用は、熱回収(焼却)施設、厨芥類(ちゅうかいりい)資源化施設、剪定枝(せんていし)資源化施設の総建設費用で、約157億円かかると試算

しています。この建設費用のうち約3分の1が国から交付金として受け取ることができるので、町の負担は約14億1千万円と試算しています。

熱回収(焼却)施設の整備費用を例に経費の比較をすると、町が単独で整備する場合は、約22億9千万円かかると予想されますが、平塚市と広域整備すると、町の負担は約9億4千万円と予想され、約13億5千万円の費用が軽減されると見込まれます。

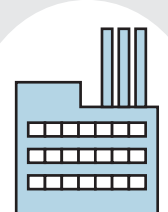
(例) 熱回収(焼却)施設を単独整備した場合と広域整備した場合の建設費の比較

町が単独整備した場合



施設の規模	36 t / 日
施設の建設費	約22億9千万円
国からの交付金	(交付対象外) 0円
大磯町の負担	約22億9千万円 ①

平塚市と広域整備した場合



施設の規模	315 t / 日
施設の建設費	約141億1千万円
国からの交付金	約47億円
広域での負担	約94億1千万円
大磯町の負担	約9億4千万円 ②

経費削減効果 ①－②＝約13億5千万円

※平塚・大磯ブロックごみ処理広域化実施計画より

◎問い合わせ

環境経済課

☎内線359